

# エムティー M&Tタイム

- M&Tタイムとは白石高校の「総合的な探究の時間」の愛称です。
- 「学び」のM、「問い」のTから名付けられました。
- 仲間、先輩や後輩、地域の方々、大学や企業の専門家の方々といった多様な人々と協働する中で、「なりたい自分」を探していきます。

## 課題研究

M&Tタイムでは、自分たちで自由にテーマを設定し、調査・研究に取り組みます。生徒たちが設定するテーマは多種多様で、SDGsに掲げられている問題を研究する人たちもいますし、地域の抱える課題を発見しその課題解決に挑戦する人たちもいます。また、自分の持っている疑問や興味を追求する人たちもいます。

たとえば、地域の課題解決に取り組んだグループは、地元特産のササニシキについて調べ、その魅力を発信するために「ササフェス」というイベントを開催しました。また、別なグループでは、地元企業と協力し、白石名産の温湯のパッケージデザインや新商品の開発に取り組みました。

また、数年にわたって白石川の水質調査を行っているグループもあります。このグループは、将来、世界の河川の水質改善を目指しています。そのための第一歩として、身近な河川で調査を行い、水質改善の方法を研究し続けています。このような、グローバルな視点を持ちつつ、身近な地域に目を向けて問題を捉えていこうとする考え方を、白石高校では「グローバル」と呼んでいます。このグローバルな視点を大事にして活動に取り組むのが白石高校の課題研究の特徴です。

活動の場は校内だけではなくは留まりません。地元の方々や触れ合ったり、専門家の意見を聞いたりしながら、見識を深めています。また、学会や学外の発表会・交流会への参加も推奨しています。多様な人々と交流する中で、自分だけの「答え」を探していきます。

このような経験は、社会課題や自らの疑問を解決・解消するだけでなく、自分の生き方・在り方を見つけることにもつながります。「なりたい自分」を見つけ、その「なりたい自分」になっていくのが白石高校の課題研究です。

## 在校生から Message

課題研究とは大まかに言うと、生徒自身が主体となって1年間研究をする時間です。

最近ニュースで聞くSDGsの考えに基づき、様々なテーマで研究をします。

私たちの班では「白石市の魅力をSNSを通して発信」をテーマに活動しました。「#いいね白石」を白石市に使用していただく提案を白石市長にしたり、白石駅近辺の飲食店を訪問しその様子をInstagramに投稿したりするなど、とても積極的に活動することができたと思います。私たちの班は人数が少なく、うまくやっていたか不安でした。しかし、先輩が優しく丁寧に私たちを導いてくれたおかげで、有意義な時間を過ごすことができました。

このように、課題研究を通して貴重な経験をすることができます。また、自分を磨き、高めることができる時間でもあると思います。進路決定にあたってプラスに動くと思います。ぜひ自分に合ったテーマを選んでほしいです。



2年(軽音楽部)

## 在校生から Message

課題研究は、SDGsの考えに基づいて自分の興味のある分野を研究していく活動です。日々過ごす中で疑問に思ったことや改善したいと感じたことについて、地域や企業、大学と協力しながら、「知識を深め」行動していきます。私は、1年と2年で別のゼミに所属し研究をしたのですが、ここでは特に2年生の時の活動について紹介します。2年次は1群ライブゼミに所属し、SDGs⑩【住み続けられるまちづくり】を目標にササフェスというイベントを開催しました。ササフェスは、白高生主体で白石市の方々や協力し、地域の活性化に向けて、市の特産品であるササニシキというお米をPRするイベントの事です。私の代で3回目の開催となり、昨年までの活動に加えて新たな取り組みなどを行いました。若い世代へのアプローチを念頭に、お米を使ったスイーツの開発に力を入れました。商品開発をする上で、様々な企業・大学の方に協力して頂き、米粉ドーナツ、お米のプリンの開発、また昨年に引き続きササニシキジェラートの販売も行いました。商品開発からイベント開催まで、自分たちのアイデアをもとに、協力しながら話し合いを進めました。当日は市内外から沢山の方にご来場頂き、白高生の今後の活動に応援のメッセージも頂く事ができ、地域の魅力を発信し、ササニシキを沢山の人に届けるという面で貢献出来たと思います。課題研究では、授業で学ぶことの出来ない力や考え方を学ぶことができ、自身の成長に大きく繋がると感じます。ここで得た力は今後社会に出た時に大きな自信になります。皆さんもぜひ、興味関心について学びを深め、自身の可能性を伸ばしてください。



3年(ソフトボール部)

# 部活動

- 部活動は、スポーツや芸術・学問研究などの分野で自分を磨く活動です。
- 先輩や後輩、地域の方々、全国のライバルとの交流を広げられます。
- 白石高校では、1年と2年の生徒がいずれかの部活動に所属し活動しています。
- 数多くの部が、全国大会や東北大会に出場しています。

## 文化部

- 社会研究
- 科学研究
- 看護研究
- 英語研究
- 文芸
- 書道
- 美術
- 吹奏楽
- 合唱
- マンドリン
- 箏曲
- 軽音楽
- 茶道
- 手芸
- 演劇
- 写真
- 囲碁将棋



## 運動部

- バレーボール
- 山岳
- 卓球
- 水泳
- 硬式野球
- ソフトボール
- ソフトテニス
- 新体操
- 陸上競技
- バスケットボール
- 柔道
- バドミントン
- サッカー
- 剣道
- 弓道



## 令和3年度の主な成績

- 科学研究部 第74回県生徒理科研究発表会 生物部門部長賞
- 吹奏楽部 第64回県吹奏楽コンクール 地区大会金賞
- 第55回県アンサンブルコンテスト 地区大会金賞
- 東北マンドリン独奏コンクール 団体奨励賞 個人3位
- マンドリン部 高校演劇コンクール 南部地区大会最優秀賞
- 演劇部 第62回仙南高等学校美術展 美育研究会賞
- 美術部 第70回県高等学校書道展覧会 金賞
- 書道部 第37回高円宮杯日本武道館書道大展開覧会 奨励賞

## 文化部

## 運動部

- 弓道部男子 第70回県高等学校総合体育大会 近の団体1位
- 剣道部女子 第70回県高等学校総合体育大会 団体3位
- 水泳部女子 第70回県高等学校総合体育大会 800m自由形1位
- 第48回東北総合体育大会400m・800m自由形6位
- 山岳部男子 第70回県高等学校総合体育大会 団体1位
- 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)出場
- 陸上部女子 第70回県高等学校総合体育大会 5000mW1位
- 新体操部男子 第37回全国高等学校新体操選抜大会 団体競技出場

## 在校生から Message

白石高校は進学校で大学進学に向けて勉強だけをしているというイメージがありますが、実は部活動の種類は32種類もあり、その他にも同好会もあります。東北大会や全国大会にも出場しています。勉強だけでなく部活動にも力を使い、文武両道を目指している学校です。

私は一年前から新体操部に所属しています。私は勉強するために白石高校を目指して来たので、同好会なら楽そうだからと同好会(現在は部に昇格しました)に入部しました。しかし、実際は他の部活と同様に上位大会に向けて真剣に練習している姿がありました。その姿に心を打たれ、今では本気で取り組み、仲間と切磋琢磨することで全国大会にも出場できました。私は部活動をする分、登校などの隙間時間にコツコツ単語を勉強したり、自主学習でも短い時間で要点を理解しようとするので、より集中して勉強の出来ると思います。

多くの部活動の中から選べるので、本気で取り組むことが出来ます。高校生活で文武両道を目指したい!と考えてる人には白石高校がベストな選択だと思っています。



2年(新体操部)

## 在校生から Message

こんにちは!この前、人生17年目にして初めて逆上がりができるようになりました。男子弓道部部長、狩野陸人です。まず、一言で言います。この白石高校の良さは、「全力でやればやるほど超楽しい!」です。そしてこれは全ての活動に当てはまることだと自分は確信しています。この高校では、暗記ではなく深く理解する勉強法、己の限界を伸ばし続ける部活、生徒主体、そのレベルが一段階上がっている課題研究・四大行事など、新鮮さと奥深さのある活動が溢れています。そして、自分たち生徒の「英気」を先生方は徹底的にサポートしてくれます!ここまで可能性に溢れた学校は他にはないのでは。是非皆さんも、共に白石高校を楽しみ尽くしましょう!



3年(男子弓道部)